

長野県伊那谷南部における12月のチョウの記録

井原 道夫*

Some records of Butterflies at December in Inadani, Southern part of Nagano Prefecture
Michio Ihara*

*〒395-0004 飯田市上郷黒田571

摘要 長野県伊那谷南部において、12月に活動しているチョウ類成虫について調べた。その結果、5科15種の活動を確認できた。伊那谷南部の気象が温暖な地域では、場所によって12月に入っても多くのチョウ類が活動していることが分かった。

キーワード チョウ類, 冬季生態, 長野県, 伊那谷南部

1. はじめに

冬季の気温が低い長野県では、12月には多くの場所でチョウの姿を見かけなくなる。そのためこれまで、長野県内における12月のチョウ類の観察記録は、ほとんどないといってよい。しかし、長野県南部の伊那谷（下伊那郡）では12月になってもかなりの数のチョウの活動が観察できることが分かってきた。1997年までのデータをまとめた長野県産チョウ類動態図鑑（田下ほか、1999）には、長野県内で12月に採集・目撃記録のあったチョウとして4科10種類が記録されている。その中には伊那谷南部地域（下伊那郡）の記録として、キチョウ・ベニシジミ・ウラギンシジミ・テングチョウ・ヒオドシチョウ・アカタテハの6種が含まれている。

筆者はここ数年、冬季の低温期に活動するチョウ類に注目して調査を続けてきた。今回は、伊那谷南部地域において、12月に目撃・採集したチョウについて報告する。

2. 結果と考察

表1は対象地域において、12月に目撃・採集したチョウについてまとめたものである。

記録したチョウ類は5科15種であった。これは当地方に生息記録のある136種のおよそ10%にあたる。15種のうちチャバネセセリ・モンシロチョウ・ウラナミシジミ・ヤマトシジミ・クロツバメシジミ・ツマグロヒョウモンの6種が長野県内において、12月の活動が

新たに確認できた。

15種の生活サイクルをみると、成虫で越冬する種が6種、越冬ステージが成虫でない種が9種であった。新たに確認した種類は、全て成虫で越冬しない、多化性の種である。このことから、気候の温暖な伊那谷南部地域では、多化性の種は晩秋から初冬にかけても発生を続けていることがうかがえる。

成虫の活動が確認できたのは天龍村・南信濃村・阿南町・飯田市であり、日当たりの良い南向きの斜面で、蜜源となるチャ・タンポポ・カタバミなどの花が咲いている場所のみであった。低温期にチョウ類成虫が活動できる場所は、日当たりや風当たりなどの微気候が強く影響し、さらに餌源となる植物が花を咲かせていることが重要な要素であると考えられる。

2001年の天龍村の同一地点での、観察状況を例として示す。12月2日の調査では、チャバネセセリ・キチョウ・モンキチョウ・モンシロチョウ・ベニシジミ・ウラナミシジミ・ヤマトシジミ・クロツバメシジミ・テングチョウ・ツマグロヒョウモン・キタテハ・ヒメアカタテハ・アカタテハの13種類のチョウを確認した。12月11日にはキチョウ・モンキチョウ・ベニシジミ・ウラナミシジミ・ヤマトシジミ・クロツバメシジミ・ヒメアカタテハの7種類となり、12月18日はモンキチョウとクロツバメシジミの2種のみとなった。

種類数は日を追う事に減少していくことが分かる。成虫越冬するチョウについては活動を停止して越冬状態になり、成虫で越冬しないチョウについては気温の低下とともに死滅すると考えられた。死滅の時期は年

によって異なるが天龍村での観察からは12月20日前後であると思われる。

1998年以降の記録が著しく増えたことは、興味を持って調査したことも一因であるが、近年の暖冬傾向も大きく影響していると思われる。今回は成虫活動時の外気温については調査しておらず、チョウ類成虫の活動と気温の関係は定量的には明らかにできなかった。今後の課題としたい。

表1 12月のチョウ — 長野県南部での記録

種名	個体数	年月日	記録地	記録者
チャバネセセリ	1♂	2001.12.2	天龍村小沢	井原・浜正彦
キチョウ	1♂	1981.12.27	高森町山吹	(田下ほか, 1999)
	1♂	1984.12.13	天龍村平岡	
	1♂	1999.12.10	天龍村小沢	
	1♂	2000.12.7	天龍村小沢	
	1♂	2001.12.11	天龍村小沢	
モンキチョウ	1♂	1977.12.1	松川町	
	1♂	1977.12.5	高森町出原	
	1♂	1977.12.6	阿智村中関	
	1♂	1998.12.18	南信濃村山原	
	1♂	1999.12.6	飯田市上郷別府	
	1♂	1999.12.10	天龍村小沢	
	1♂	1999.12.16	飯田市上郷別府	
	4♂	2000.12.7	阿南町和知野	
	3♂	2000.12.8	飯田市上郷別府	
	1♂1♀	2001.12.12	飯田市上郷別府	
モンシロチョウ	2♂	2001.12.18	天龍村平岡	
	1♂	1999.12.8	飯田市上郷別府	井原・浜正彦
ヘニシジミ	1♂	2001.12.2	天龍村平岡	(田下ほか, 1999)
	1♂	1979.12.9	南信濃村押出	
ウラナシジミ	1ex.	1998.12.18	南信濃村山原	
	1ex.	1999.12.10	天龍村小沢	
	2exs.	1999.12.12	飯田市上郷別府	
	4exs.	1999.12.13	下條村山田河内	
	1ex.	2000.12.5	飯田市上郷別府	
	1ex.	2000.12.7	阿南町和知野	
	2exs.	2000.12.7	天龍村小沢	
	1ex.	2001.12.10	飯田市上郷別府	
	2exs.	2001.12.11	天龍村平岡	
	2♂	1999.12.10	天龍村小沢	
多数	2000.12.7	天龍村小沢		
1♂	2001.12.11	天龍村小沢		

引用文献

田下昌志・西尾規孝・丸山潔編, 1999, 長野県産チョウ類動態図鑑, 291p, 文一総合出版, 東京.

種名	個体数	年月日	記録地	記録者
ヤマトシジミ	1♂	1998.12.18	南信濃村山原	
	1♂	1999.12.8	阿南町和知野	
	1♀	1999.12.10	天龍村小沢	
	4♂	2000.12.7	天龍村小沢	
	1♀	2000.12.8	飯田市上郷別府	
クロツバメシジミ	2♀	2001.12.11	天龍村小沢	
	1ex.	2001.12.18	天龍村	
	1♂	1995.12.13	天龍村十久保	(田下ほか, 1999)
テングチョウ	1ex.	1984.12.13	天龍村平岡	(田下ほか, 1999)
	1ex.	1995.12.13	阿南町和知野	
	1ex.	2001.12.2	天龍村小沢	
ツマグロヒョウモン	1♀	1999.12.12	飯田市上郷別府	
	1♂	2000.12.5	飯田市上郷別府	
	1♂	2001.12.2	天龍村平岡	井原・浜正彦
	1♂	2001.12.2	飯田市桜町	井原治文
キタテハ	1ex.	1999.12.16	飯田市上郷別府	
	1ex.	2000.12.5	飯田市上郷別府	
	1ex.	2001.12.2	天龍村平岡	井原・浜正彦
ヒオドシチョウ	1ex.	1981.12.16	阿智村栗矢	(田下ほか, 1999)
ヒメアカタテハ	1ex.	1980.12.7	高森町出原	
	1ex.	1998.12.10	南信濃村山原	
	1ex.	1999.12.16	飯田市上郷別府	
	2exs.	2000.12.8	飯田市上郷別府	
	1ex.	2001.12.11	天龍村平岡	
	1ex.	2001.12.11	下條村北又	
アカタテハ	2exs.	2001.12.12	飯田市上郷別府	
	1ex.	1977.12.8	阿智村栗矢	(田下ほか, 1999)
	1ex.	1999.12.3	飯田市上郷別府	
	1ex.	2001.12.2	天龍村小沢	井原・浜正彦

同年代・同一地区の場合 最終観察記録のみとした
記録者名の無いのは筆者

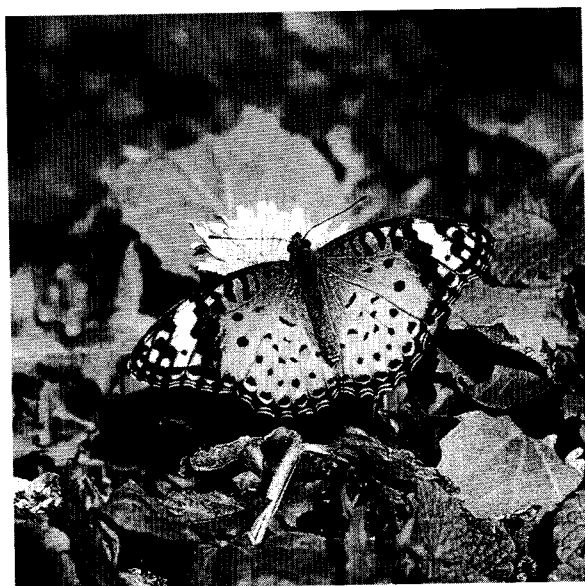


図1 シロバナタンポで吸蜜するツマグロヒョウモン (飯田市上郷別府 12. XII. 1999)



図2 日光浴するモンキチョウ (南信濃村山原 10. XII. 1998)